

芸術文化センターのあり方について ～さらなる20年の持続・発展に向けて～

令和7年8月4日



芸術文化センターの歩み・現状

開館から20年。最も成功している公立ホールとしての実績、高い評価

累計公演入場者数

900 万人

(R7.3突破)

自主公演数

335 公演

自主公演率50% (R5年度)

ホール利用率

97 %

(R5年度)

わくわくオーケストラ累計

79 万人

(R5年度末)

1公演あたりの入場者数

1 位 (東京都の3施設除く)

NHK交響楽団、東京フィル、読売日本交響楽団

社会便益効果

113 億円

(仮想評価法(R4))

・ 2025 SUUMO住みたい街(駅)ランキング **第2位** (第1位 大阪梅田)

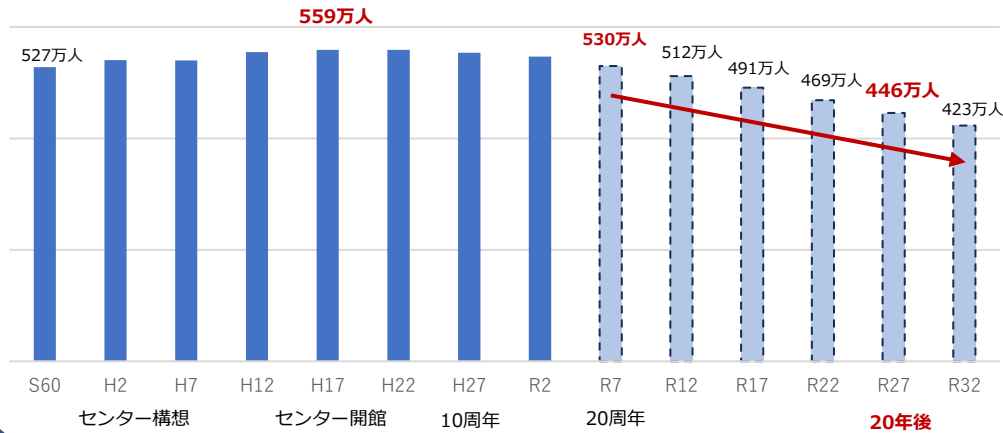
これまで20年間積み重ねた成功を、

次の20年に向けて持続・発展させる必要がある

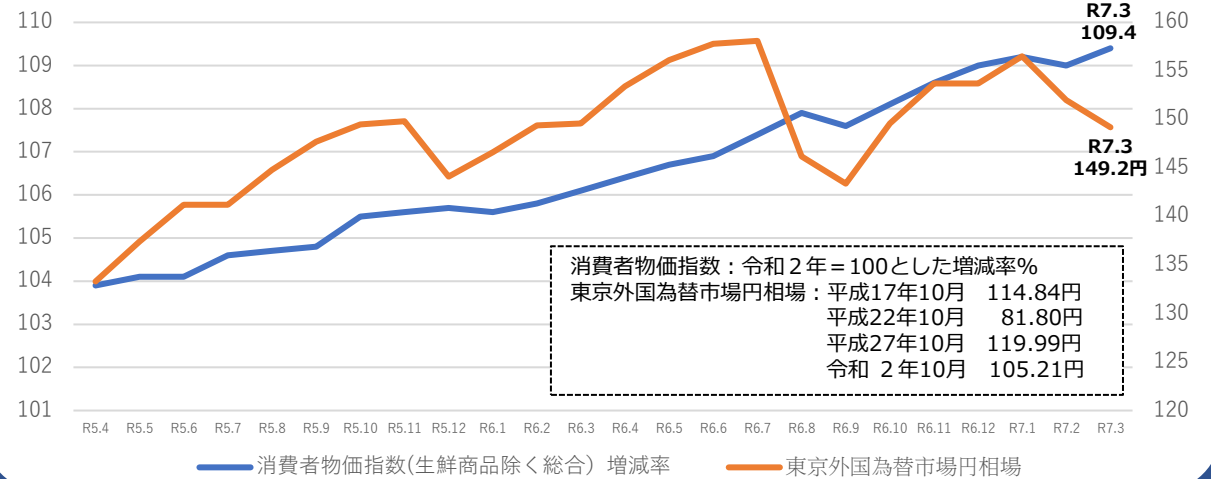


取り巻く環境の変化

減少する兵庫県の人口



物価高騰及び為替の変動(R5～6年度)



主要な財政指標(R5)

実質公債費率 16.3% (全国ワースト 3 位)
将来負担比率 321.5% (全国ワースト 1 位)

【参考】芸術文化に関する予算額(教育委員会含む) **芸術文化への予算は確保...**

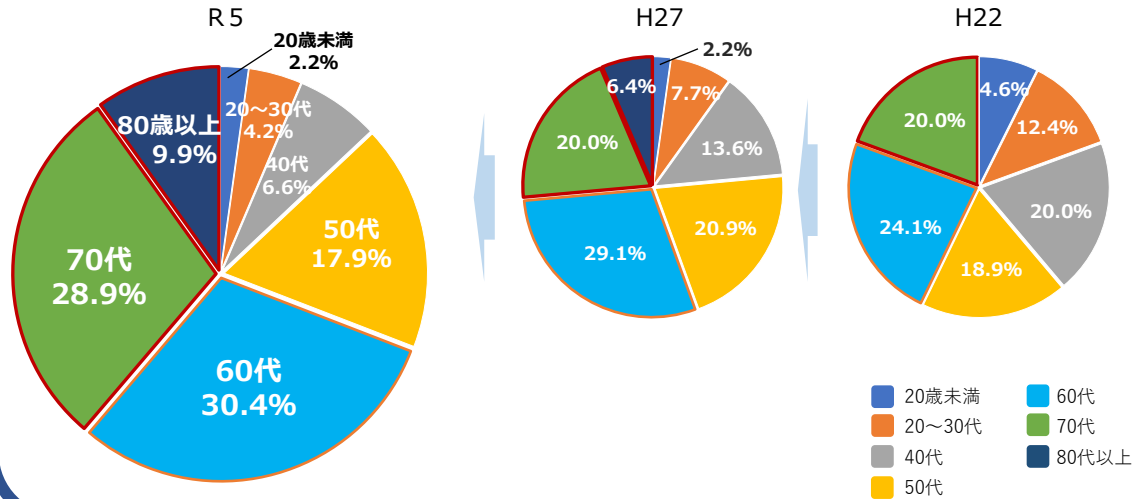
	R1	R2	R3	R4
1 位	東京都	東京都	東京都	東京都 (156億円)
2 位	岐阜県	長野県	福岡県	富山県 (119億円)
3 位	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県 (49億円)
4 位	高知県	愛知県	滋賀県	滋賀県 (38億円)
5 位	鳥取県	福岡県	静岡県	愛知県 (31億円)

相次ぐ劇場の閉鎖・改修

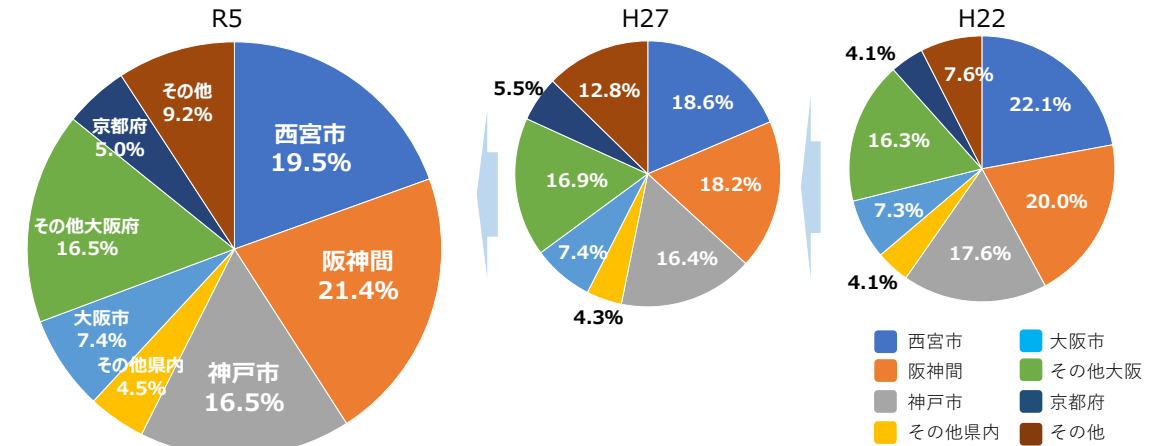
種類	ホール名	状況	席数	用途
ホール	川口総合文化センター	休館中/R6.3～R7.12	2002/600	音楽、伝統芸能
ホール	横須賀芸術劇場	休館中/R6.7～R8.3	1806	音楽、オペラ
大中小劇場	東京芸術劇場	休館中/R6.9～R7.9	1999/834 324/270	音楽、演劇
ホール	神奈川県民ホール	休館中/R7.4～不明	2493	コンサート、オペラ
ホール	ベイシア文化ホール(群馬)	閉鎖	1997/499	音楽
大中劇場	東京文化会館	R8.5～休館予定	2303/649	オペラ、バレエ

環境変化と対応①（顧客層）

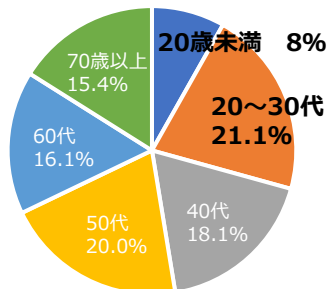
年代別・・・60代以上が7割！（開館当初は4割）



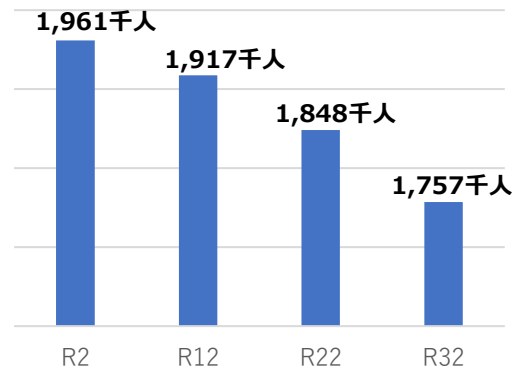
居住地別・・・約5割が阪神間（開館当初から大きく変わらず）



R6プレミアム芸術デー



近隣地域の将来人口推計



新たなファン層の獲得

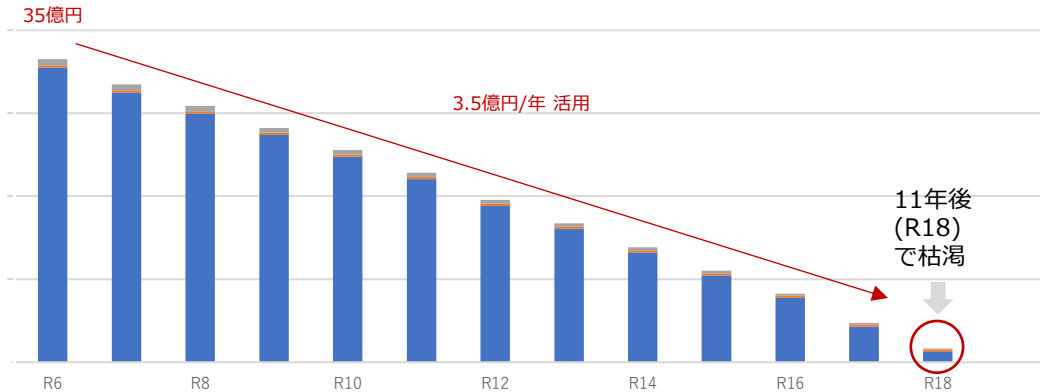
「若者・Z世代」や「阪神間以外」へのアプローチ

【例】

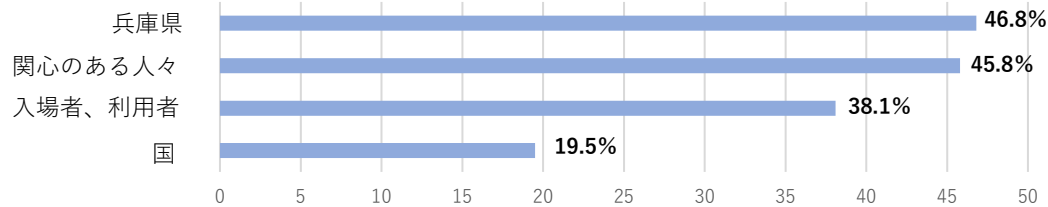
- ・ SNSのさらなる活用など若者・Z世代に訴求する広報
- ・ 鑑賞体験や交流を図るプログラムの充実
- ・ 県内大学との連携強化
- ・ 県内アウトリーチの拡大

環境変化と対応②（経営環境）

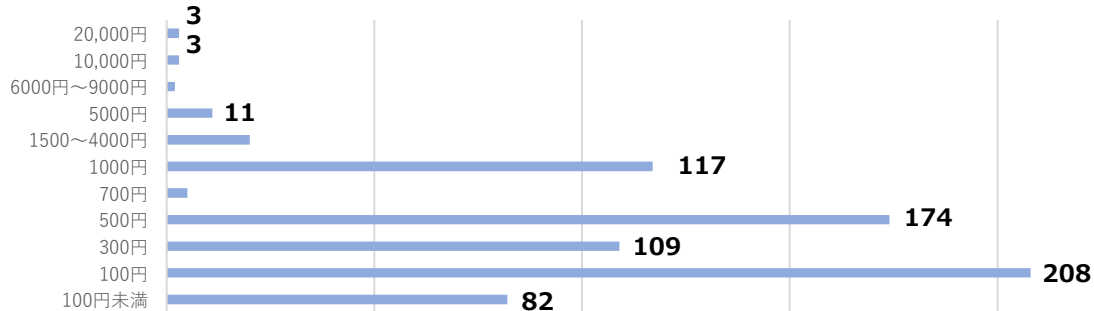
芸文センター基金・・・11年後には枯渇（シミュレーション）



Q 芸文センターの支援者は誰が適切か（複数回答可）

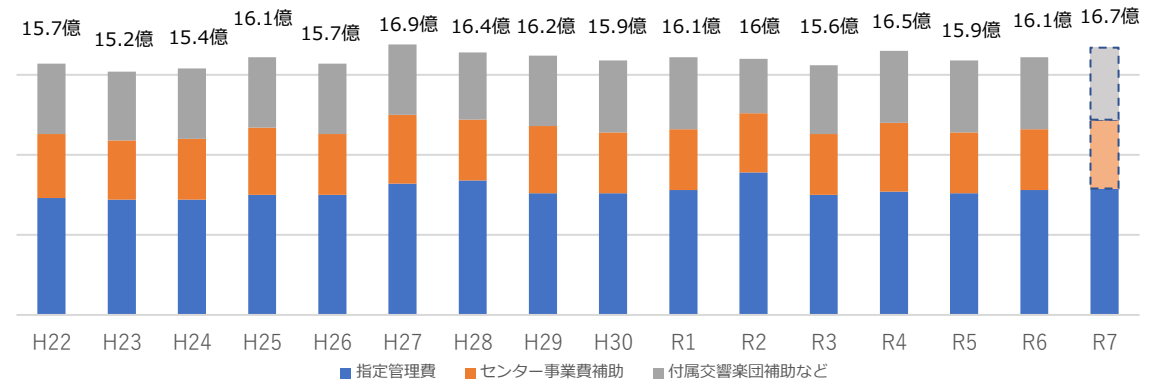


Q 「芸文センター支援基金」を創設した場合に月額いくら寄付するか



県民意識調査（政策大学院大学垣内名誉教授（令和4年度））

指定管理料・補助金など・・・全体としては横ばい



【参考】最近のネーミングライツ事例

施設名	愛称	契約料金年額	パートナー
京都会館	ロームシアター京都	105百万円	ローム
大分県立総合文化センター	Iichiko総合文化センター	54百万円	三和酒類
神戸文化ホールほか	R10～開館予定	100百万円	シスメックス
芸術文化センター	KOBELCO大ホール 阪急中ホール 神戸女学院小ホール	30百万円 15百万円 5百万円	神戸製鋼 阪急電鉄 神戸女学院

新たな財源の獲得

物価上昇に見合った公演料の値上げをベースにさらに検討

- [例]
- ・新たなスポンサー制度
 - ・ネーミングライツ料の引き上げ
 - ・幅広い層（関心のある人々）の負担

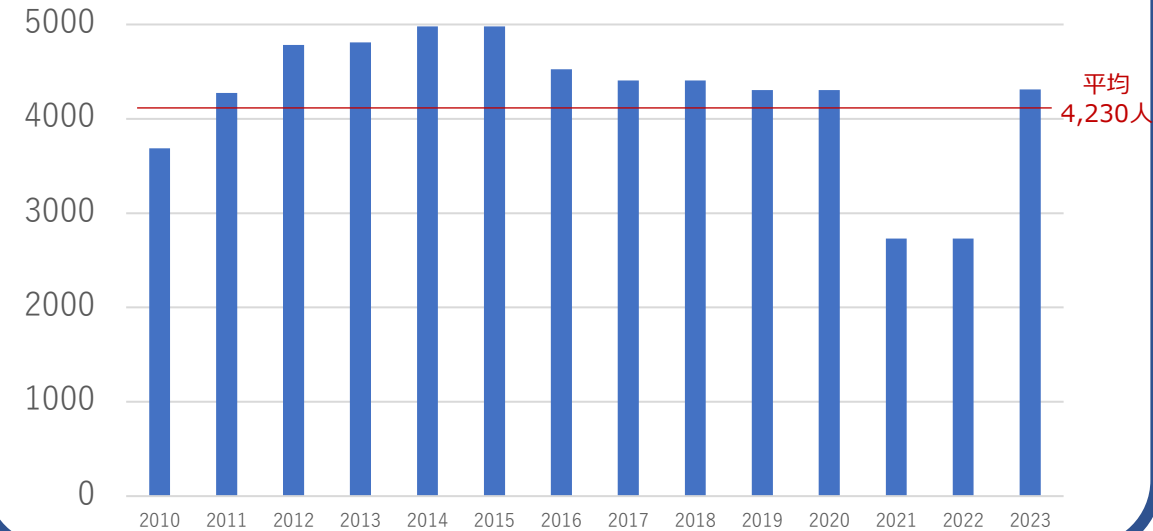
環境変化と対応③（マインドの変化）

プロデュースオペラ入場者数・・・西宮北口に新たな文化を根付かせた

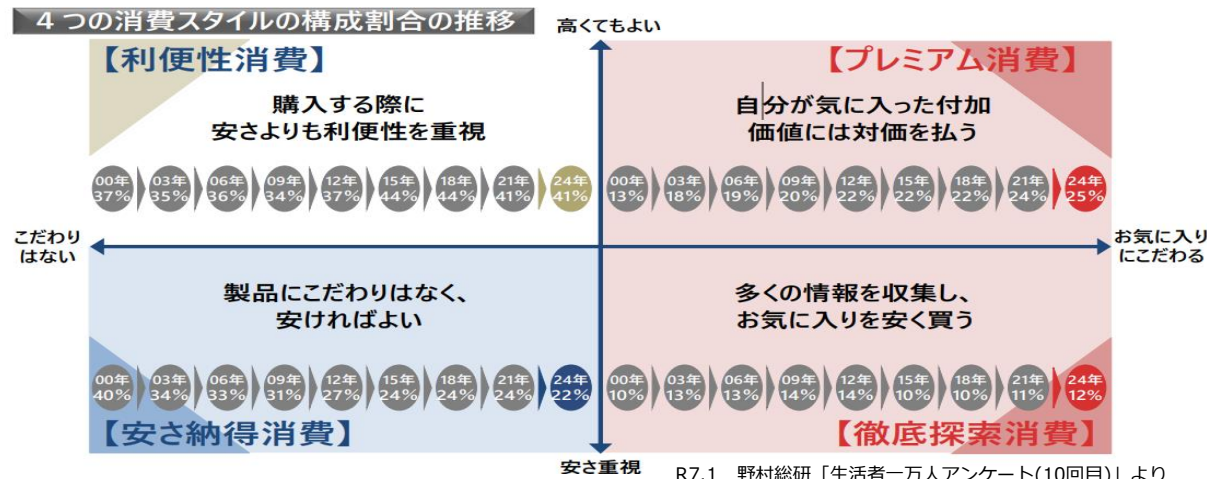
計**19**作品 **184**公演 累計入場者 **331,429**人

H17 ヘンゼルとグレーテル	H18 蝶々夫人	H19 魔笛
H20 メリー・ウィドウ	H21 カルメン	H22 キャンディード
H23 こうもり	H24 トスカ	H25 セビリアの理髪師
H26 コジ・ファン・トゥッテ	H27 椿姫	H28 夏の夜の夢
H29 フィガロの結婚	H30 魔弾の射手	R1 オン・ザ・タウン
R3 メリー・ウィドウ	R4 ラ・ボエーム	R5 ドン・ジョバンニ
R6 蝶々夫人		

PAC定期演奏会会員数・・・コロナ禍を除き底堅く推移



消費者志向・・・20年前より「高付加価値」を容認



さらなるブランドイメージの確立

【例】

- ・ オペラにおける高付加価値の提供
- ・ PACの関連グッズの売り出し等
- ・ 演劇を活用した若手顧客の定着

環境変化と対応④（大規模改修）

開館20年を経過し、施設の劣化も顕在化



防災・災害システム



屋上防水



空冷設備



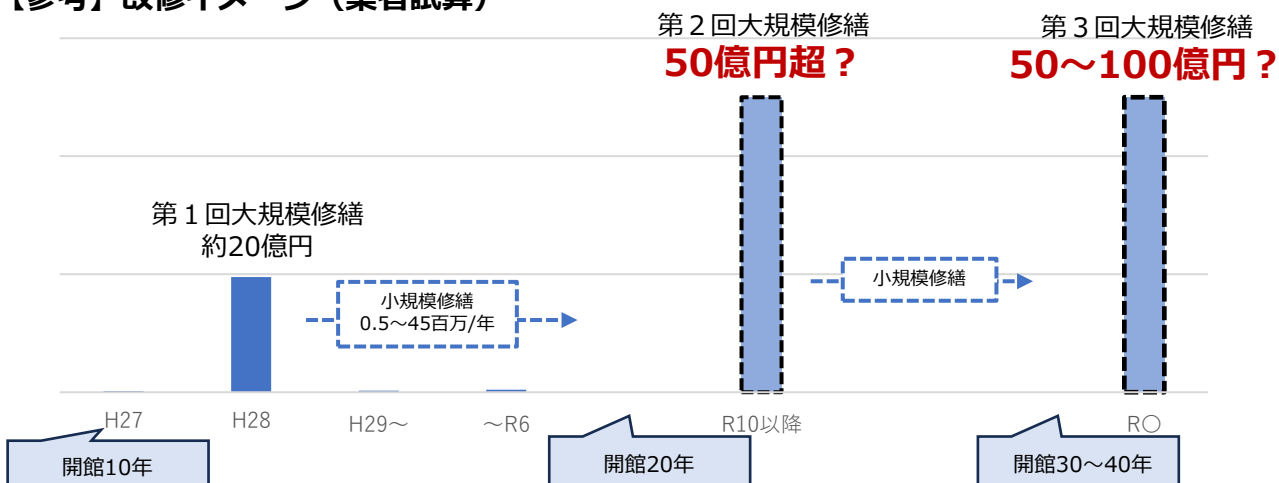
舞台機構



床機構制御盤

大規模改修を含め、今後の計画的な改修が必要

【参考】改修イメージ（業者試算）



【参考】都道府県立劇場の改修例

	愛知県 芸術劇場	東京芸術劇場	
開設年	平成4年	平成2年	
改修時期	平成28～31年 (開館24～27年)	平成23年～24年 (開館21～22年)	令和6年～7年 (開館34～35年)
工事費用	約116億	約115億	非公表